

2023年10月30日作成

2024年10月27日修正

第2.0版

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

TAFRO 症候群の臨床的特徴と治療実態についての後方視的研究

1. 対象となる患者さん

2015年12月1日から2023年9月30日の間に当院でTAFRO症候群の治療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 総合診療科 大野 史郎

3. 研究の目的と意義

TAFRO症候群は2010年に新たな疾患概念として提唱された疾患で、の年間発生率は100万人あたり0.9~4.9人とされる希少疾患です。そのため疾患の性質については未解明の点が多くあります。最適な診断、治療についてもまだ全世界的に探索中であります。本研究は臨床経過、検査結果などTAFRO症候群の臨床像を明らかにすることを目的とします。その結果TAFRO症候群の性質の解明に寄与し、よりよい診断、治療に繋げることができると考えています。

4. 研究の方法

情報を対象の患者さんのカルテから収集し、TAFRO症候群における血液・画像検査の異常の性質、治療に用いた薬剤と経過といった情報を調査します。

5. 使用する情報

診療情報：診断名・年齢・性別・既往歴、血液検査結果、CT 画像

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2025年3月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 総合診療科 大野 史郎

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：shiroono0207@naramed-u.ac.jp